

会 議 議 事 録

1 会議名	平成30年度 第1回長岡市図書館協議会
2 開催日時	平成30年7月30日（月曜日） 午後1時30分から午後3時20分まで
3 開催場所	長岡市立中央図書館 2階 講座室1
4 出席者名	<p>(委員) 10名 渡邊誠介委員長 淵本紀子副委員長 松本和明委員 八木浩幸委員 吉原満委員 渡邊茂夫委員 遠藤悦子委員 北沢一美委員 大川いずみ委員 酒井美通男委員</p> <p>(事務局) 8名 山田館長 梅沢館長補佐 平澤庶務係長 石井奉仕係長 田中文書資料室長 長瀬主査 指定管理者：長谷川統括責任者 渡辺業務チーフ</p> <p>(傍聴人) 0人</p>
5 欠席者名	(事務局) 金澤教育部長
6 議題	(1) 正副委員長の選出 (2) 報告事項 ①平成29年度長岡市図書館活動評価について ②平成30年度長岡市立図書館の運営方針について ③大手通坂之上町地区の市街地再開発事業について (3) 協議事項 ①平成30年度長岡市図書館活動評価（案）について
7 審議結果の概要	議題(1)について 邊誠介委員を委員長に、淵本紀子委員を副委員長に選出した。 議題(2)について 報告事項①、②、③について説明があった。 議題(3)について 事務局提案のとおり決定した。

8 審議の内容	
事務局・館長補佐	<p>この度、委員の改選がありましたので、長岡市立図書館運営規則第28条第2項の規定により、本日も集まりの委員の皆様から、正副委員長を選出します。なお、本協議会の議長は、同運営規則第28条第3項の規程により、委員長にお願いすることになりますが、それまでの間、事務局が進行を行います。</p> <p>それでは、最初に委員長を選出させていただきます。</p> <p>自薦、他薦にかかわらず、どなたかをご推薦お願いします。</p> <p>推薦のお声がございませんので、事務局から提案がありますので、申し上げます。委員長を渡邊委員にお願いしたいのですが、委員の皆様いかがでしょうか。</p>
委員	<p>異議なし、賛成の声あり。</p>
事務局・館長補佐	<p>ありがとうございました。それでは、委員長に渡邊委員が選出されました。渡邊委員、よろしくをお願いします。</p> <p>それでは、次に、副委員長を選出させていただきます。自薦、他薦にかかわらず、どなたかをご推薦お願いします。</p> <p>推薦のお声がございませんので、事務局から提案がありますので、申し上げます。副委員長を淵本委員にお願いしたいのですが、皆様いかがでしょうか。</p>
委員	<p>異議なしの声あり。</p>
事務局・館長補佐	<p>ありがとうございました。それでは、副委員長に淵本委員が選出されました。淵本委員、よろしくをお願いします。</p> <p>それでは、本協議会の委員長に渡邊誠介委員、副委員長に淵本紀子委員が選出されました。よろしくをお願いします。</p>
委員長	<p>それでは議事（2）に入ります。</p> <p>報告事項「①平成29年度長岡市図書館活動評価について」事務局から説明をお願いします。</p>
事務局・館長	<p>資料2「平成29年度長岡市図書館活動評価」をご覧ください。</p> <p>1ページの1番、評価の趣旨、2番、評価の項目については記載のとおりです。2ページの評価の動向ですが、これについては基本評</p>

価と重点事項評価の2種類の評価をしています。主に数値データをもとにする基本評価とソフト事業などの成果を評価する重点事項評価の2つの区分により評価を行っています。それぞれの指標についてはそれぞれの区分でパーセンテージなどに表されている項目によって評価を行っています。(2)に記載のとおり、平成29年度第2回図書館協議会におきまして平成29年度の評価については、平成29年12月末までの各実施データ等をもとにすでに評価をいただいています。従って今回は年度末の集計データに基づき、変更のあった箇所についてご説明します。

それでは資料の8ページをご覧ください。こちらの平成29年度の欄ですが、前回は12月末までの数字でしたが、平成29年度が終了しましたので年度末の数字に更新されています。申し訳ありませんが、記載誤りが2か所ございましたので先に訂正させていただきます。上から5番目の登録率ですが、記載では17.02%とありますが正しくは17.11%となります。それから、7番目の12.79%とある登録率についてですがこちらも12.85%が正しい数字になります。申し訳ありませんでした。

評価についてですが、この基本評価の中で実登録者人数の項目になります。12月末の時点で32,418人であり、前年度の同時期に比べ増えておりましたので「AA」という評価でしたが年度末では34,956人となりました。結果として平成28年度末に比べると数字が落ちています。よって割合から言いますと、28年度12月末の数字が29,076人に対して29年12月は11.5%増ということでしたが、現在では結果的に下げ幅4.4%ということで、最終的に「B」評価となりました。同様に実登録者数についても12月末時点での「AA」評価から「B」評価となりました。

登録率とは人口に占める登録者数の割合となりますが、ここでの人口というのは平成30年4月1日の人口272,016人に基づく割合が記載されています。

基本評価の他の項目については12月の時点と変わりありません。

次に重点事項評価ですが10ページをご覧ください。これについては個々の事業ごとに評価をしたもので、こちらについては12月末から変更はありません。

全体としての評価になりますが、2ページをご覧ください。こちらの4.「評価の概要」についてですが、これは基本評価と重点事項評価をまとめたものになります。基本評価は13項目中2項目が「A」評価となり、昨年度の5項目を下回った形となります。その

<p>委員長</p>	<p>ほか「B」が10項目と「C」が1項目でありました。</p> <p>重点事項評価は事業別評価の22項目では「B」評価が1項目であったほかは全て「A」の評価となりました。総括評価ではすべて「A」評価をいただいたことから全体としては優れた取組があり、成果が上がっているという結果となりました。重点事項評価の「B」評価となった1項目と言うのは資料43ページをご覧ください。ここの「6.子どもや若者が本に親しむ環境作りに取り組む」という項目の②「中高生向けイベントの実施」という点で参加者の減少から「B」評価となりました。</p> <p>3ページですが、図書館協議会の意見です。これは2月の協議会で委員の皆様から頂戴した意見をまとめたものです。貴重な御意見をいただきましたので今後の運営に活用させていただきたいと思えます。29年度の評価については以上です。</p> <p>ただいまの説明についてご質問ご意見のある方はいらっしゃいますか。</p>
<p>委員</p>	<p>重点事項評価については良いと思うが、基本評価について郷土資料になどについて数字が下がったのはやむを得ないことだと思う。ただ結果としてこれだけ「B」評価が並んでいるというのはそれぞれ何らかの理由があったということだと思う。重要なのは今年度でどう改善していくかである。今後の話だとは思いますがそのような感想を持った。</p>
<p>委員長</p>	<p>ありがとうございました。他に御意見はありますか。</p>
<p>委員</p>	<p>8ページの基本評価について登録率とあるがその分母に当たる約27万人は長岡市の全人口に当たるのか。そうすると0歳から貸出は利用できるのか。</p>
<p>事務局・館長</p>	<p>0歳からご利用いただけます。</p>
<p>委員長</p>	<p>他はいかがでしょうか。無いようですので続けて報告事項の②「平成30年度長岡市立図書館の運営方針」について事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局・館長</p>	<p>資料3をご覧ください。これについても2月の協議会ですでにご承認いただいておりますが、この中で改めて2番の重点事項について</p>

説明します。これについては例年同じ項目をもとに引き続き取り組んでいきたいと思えます。図書館の基本的なこととしては、各種郷土資料の収集・保存・活用に努める、課題解決に向けた資料およびサービスの充実を図り、利便性の向上に取り組むなど変わらず普遍的なものとして努めていかなければならないサービスです。特に平成30年度については4番「長岡市立図書館開館100周年を機により積極的な広報と各種機関との連携をすすめ本と人とをつなぐ様々な事業を実施する」という点に特に注力しているところです。

参考資料は、図書館100周年ということで4月23日に報道向けの説明会をした際の資料です。これには今年度の100周年記念事業がまとめられています。

すでに終了していますが、まずはじめに「所蔵資料展 図書館資料に見る江戸時代の長岡展」は5月18日から6月10日に開催しました。今年度が長岡開府400年ということで図書館で所蔵している江戸時代の貴重資料を中心に、それから6月8日の図書館開館100周年記念式典の期間を含めて互尊翁等のコーナーを主に展示を行い、大好評でした。

続きまして2番目の「長岡市立図書館開館100周年記念式典」についてです。6月8日が図書館の開館記念日ということで、中央図書館講堂で来賓・招待者約100名をお招きして式典を行いました。委員の皆様からもご出席賜りまして大変ありがとうございました。当日は河井継之助記念館館長の稲川明雄先生の講演のほか、図書館で用意した動画の上映を行いました。

続きまして3番「図書館まつりの開催」についてです。前述の図書館開館記念日が金曜日でありまして、6月8、9、10の3日間図書館まつりと称し、全館でイベントを行いました。いろんなイベントを開いたおかげでこの3日間については本当に多くのお客様からご来館いただきまして所蔵資料展の方にもご入場いただきました。この図書館まつりについては新聞でも取り上げられるなど多くの反響がありました。

続きまして4番「画業50年長岡の自然に育まれた松岡達英展」についてです。委員の皆様には開場式にご出席賜りまして誠にありがとうございました。図書館での松岡先生の展覧会は10年おきくらいに行われており、今回が3回目となります。画業50年ということで先生もお年を召されているのですが精力的にご活動されておりまして、初期の作品から最新作まで大変楽しい構成となっていますのでぜひお立ち寄りいただければ幸いです。

続きまして5番「開館100周年記念林真理子講演会」です。これ

	<p>は秋の読書週間を前に話題の作家と言うことで、現在の大河ドラマの原作者でいらっしゃる林先生をお招きして講演会を開催します。すでに7月号の市政だよりにて広報しまして大変多くのご応募をいただいています。</p> <p>以上が今年度の大きなイベントになります。これらをまとめて6番「記念誌の発行」を年度末に行いたいと思います。</p> <p>100周年記念行事については以上となりますが、今年がちょうど戊辰150年ということもございまして、図書館ではこんな活動もしていますという紹介になりますが、会津若松市との共同企画ということで特設コーナーを春先に設けました。これは会津若松市からご提案をいただき、長岡市とそれぞれ戊辰がらみの共同企画ということでこちらも新聞に取り上げていただきました。現在は時期に応じてこのような特集コーナーを設けています。秋に向けてアルビレックスBBとのコラボ企画が進行中です。現在はまちぼん等のコーナーを設けてそれぞれの特集を行っています。</p> <p>最後に、所蔵資料展の時から100周年記念グッズの販売をしています。今年度の重点事項については以上です。</p> <p>後は指定管理者制度に伴う運営基本方針についてです。中央館は現在直営で運営していますが、互尊文庫以下地域館については図書館流通センターの方に指定管理者をお願いしています。そのことについてこちらに基本方針を示しています。</p>
委員長	<p>ただいまの説明についてご質問ご意見のある方はいらっしゃいますか。</p>
委員	<p>これは質問というより感想だが林先生の講演会は人が集まりそうで良いと思う。ただ、これはあくまでも図書館100周年記念行事として行うのであり、ただのイベントとして終わるのではもったいない。図書館の100周年を講演会のどこかしらでPRすることを願いたい。</p> <p>グッズについては私の周囲の人間からは好評を得ており良いと思う。場所や在庫の関係もあるだろうが通年で販売してもよいのではないか。後は地域館の話になるが、互尊文庫100周年ということや長岡開府400年も含めて各自で足並みをそろえて中央と地域館でうまく連携して100周年をPRしてもらいたい。</p>
事務局・館長	<p>ありがとうございます。林真理子講演会については公演に先立って先日の開館100周年記念式典で流した映像をご来場者の皆様に</p>

	<p>ご覧いただく予定となっております、図書館について広くPRを図ります。またグッズについては長岡駅前の観光コンベンション協会でも取り扱っていただいています。他にも図書館の系列で文所資料室や栃尾美術館、それと市に準じた組織である観光コンベンション協会でも販売しています。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。他に御意見はありますか。</p>
委員	<p>私の同級生に布施知子という折り紙作家がいる。20年以上前にこちらで講演をしていただいたことがある。長岡出身の作家であるので是非ふるさと長岡でも作品展を企画してほしい。</p> <p>もう1つ子どもに関わることだが、私は以前ボランティアの経験があるが、「スーホの白い馬」という絵本がある。この作品には馬頭琴という楽器が登場するが、ぜひ子どもたちに馬頭琴の演奏を聞かせながら読み聞かせをしてみたかった。長岡の知人に馬頭琴奏者がいるので2年前にこの希望は叶ったのだが、似たようなことを図書館の講堂を使って行ったら素晴らしいイベントになると思う。</p>
委員長	<p>素晴らしいお話でしたので図書館の方でもぜひ検討してほしいと思います。他に御意見はありますか。</p> <p>無いようですので議事を進めたいと思います。次に報告事項③「大手通坂之上町地区の市街地再開発事業」について説明をお願いします。</p>
事務局・館長	<p>資料3をご覧ください。市政だより4月号に掲載されたものの写しになります。こちらは大手通の再開発ということで中心市街地整備室が中心となって進めています。その中に老朽化した互尊文庫の移転も含まれています。すでにご存知かもしれませんが図書館のみの施設ではなく、まちなかの活性化を目的として複合施設になる予定です。米百俵プレイス（仮称）とされていますが、まだ図書館についての具体的なコンセプトなどが出ている状態ではありませんので、もうすこし図書館について具体的に計画が進んでいく中で協議会の皆様から御意見を頂戴する機会もあるかと思います。そのため今回は経過の報告という形になります。</p> <p>計画では元大和、北越銀行の所に図書館が入る計画となっております。まずは元大和の部分が平成35年度に、北越銀行の部分が平成37年度にオープンする予定です。昔の観光会館があった所は現在北越銀行の駐車場になっていますが、そこは3年後に先行して整備</p>

	<p>される予定です。具体的な計画については市民ワークショップなどを通して皆様からの御意見を頂戴しつつ進めています。また次回の協議会の際に中心市街地整備室から報告をさせていただきたいと思いをします。</p>
委員長	<p>ただいまの説明についてご質問ご意見のある方はいらっしゃいますか。</p>
委員	<p>互尊文庫を移すということであれば当然良い図書館を作っしてしかるべきだと思う。仏作って魂入れずというようなことにならないようにして欲しい。中心市街地整備室が主導しているのかもしれないが図書館として主張すべきことは主張してほしい。</p> <p>また、現在の互尊文庫の建物を今後どのように利用していくのかについても図書館としてしっかり考えてほしい。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。他に御意見はありますか。</p> <p>ないようですので議事を進めたいと思います。</p> <p>報告事項が終わりまして次に協議事項に移りたいと思います。「平成30年度長岡市図書館活動評価(案)」について説明をお願いします。</p>
事務局・館長	<p>資料6をご覧ください。まず基本評価について説明しますが、方法と評価については昨年と同様とさせていただきたく思います。先ほどの平成29年度評価の説明の際に数値が下がっている項目があった理由として、はっきりとは分かりませんが人口減などの課題がある中でここ数年間図書館の貸出冊数等が減少傾向にあります。そうした社会情勢の変化の中で評価方法や評価の視点について見直す必要があるかと検討している状況です。そのため今後他市の状況なども調査しながら評価について検討していきたいと思いをします。</p> <p>そうした中で重点事項評価の項目が基本評価事項と結びついていくことも大事かと思いをしますので、そこは今年の検討材料にさせていただきたく思います。</p> <p>重点事項評価については資料7をご覧ください。平成30年度重点事項が1から6番までございますが、先ほど説明しました資料3の平成30年度長岡市立図書館の運営方針の中の2番の項目がこの資料に符合するようになっていいます。この6つの事業にそれぞれ沿うように個々の事業を組み立てていいます。それぞれ詳しい説明はこの後担当より説明します。</p>

<p>事務局・奉仕係長</p>	<p>重点事項1「当市をはじめとする郷土に関する各種資料等の収集・保存・活用に努める」について説明します。①「貴重資料の公開」②「郷土資料の充実」について説明します。どちらも継続した事業になります。</p> <p>まず①「貴重資料の公開」についてですが、図書館が所蔵する普段公開する機会のない貴重資料などをテーマを決めエントランスで展示しています。今年度は所蔵資料展がありましたので、牧野家に関する資料や山本帯刀に関する資料を展示しました。他にも日本画家である浦上義昭様よりご寄贈いただいた「単行」という作品を展示しています。このような形で随時貴重資料の公開を今年度も進めていきたいと思ひます。</p> <p>次に②「郷土資料の充実」について説明します。昨年度は郷土資料の収集数が少なくなりましたが、今年度は開府400年戊辰150年ということで関連書籍の発行も多くなると考えています。そのため積極的に情報収集に努め郷土資料を収集していきたいと思ひます。</p>
<p>事務局・文書資料室長</p>	<p>続いて文書資料室から、③から⑤まで説明します。この3つの項目については長岡の郷土資料、記録資料をどのように伝えていくかということになりますが、③は古文書、④は歴史公文書、⑤が災害や復興について特化した資料と言うことになります。③古文書については、文書資料室の本分になりますので寄贈受け入れから公開までスムーズに行えるよう昨年度と同様に進めていきたいと思ひます。④歴史公文書については、保存年限が切れたものを引き継いで歴史的な資料にしていくということです。現用の公文書は庶務課という部署が管理しています。昨年度にご指摘いただきましたが、庶務課との連携が課題となっており、現在作業を進めています。また、歴史公文書についても様々なお問い合わせをいただいています。市役所内の様々な課題、業務において参考としてもらえるよう準備を進めています。⑤の災害復興文庫については、ボランティアの方々のご協力のもと目録を作りつつ、例年通り進めていきたいと思ひます。西日本豪雨が発生しまして、被災地へ派遣される職員が関係する冊子を持っていく等の形で活用されています。</p> <p>③から⑤については以上になります。</p>
<p>事務局・奉仕係長</p>	<p>続きまして重点事項2「課題解決に向けた資料及びサービスの充実を図るとともに、利便性の向上に取り組む」について説明させて</p>

<p>事務局・庶務係長</p>	<p>いただきます。まず①「中高生向け図書館しごと応援事業」についてです。こちらは引き続きコーナーの充実に取り組みたいと思います。次に②「庁内行政支援レファレンス」ですが、今年度は開府400年に当たるため関連資料についてお問い合わせをいただいています。このような形で庁内に図書館のレファレンスサービスが浸透していくよう取り組みたいと思います。</p> <p>③「子ども連れへのサービス」についてです。現在は親子タイムを金曜日に実施しています。利用者からはご好評いただいていますので、引き続き実施し子ども連れの方にも利用しやすい環境づくりに努めたいと思います。</p> <p>次に④「図書館の環境整備」について説明します。これは中央館、地域館の施設管理についての項目になります。事業説明の項にあります5点をご覧ください。</p> <p>まず、中央図書館について1階の照明を一部交換する予定です。以下の項目についてはそれぞれの地域館で空調設備やブロック塀の工事を行いたいと思います。西地域図書館についてですが下水の配管に問題があり、今年度工事をしまして完了しています。以上です。</p>
<p>事務局・奉仕係長</p>	<p>次に重点事項3「市民の要望・意見を広く取り上げ、図書館運営に反映させる」についてです。</p> <p>こちらはいずれも継続事業となります。まず、①「利用者アンケート」ですが今年も8月に実施を予定しています。これにより現状の図書館利用者の意見を把握したいと思います。</p> <p>②「友の会の事業」についてです。先ほども説明しましたように、今年の6月の図書館まつりの際に長岡図書館友の会会員の皆様からおはなし会や古本市等にご協力いただきました。同じく6月に今年度は柏崎へ視察に行きました。秋にもまた事業が出来ればと考えています。</p> <p>③「ご意見ポストの設置」についてです。今年度も引き続き館内に設置してあるご意見ポストに寄せられた意見をもとに出来ることから運営の改善を図っていきたいと思います。</p> <p>続いて重点事項4「長岡市立図書館開館100周年を機に、より積極的な広報や各種機関などとの連携を進め、本と人をつなぐ、様々な事業を実施する」について説明します。</p> <p>①「長岡市立図書館開館100周年記念事業」については先ほど、報告事項の中で説明しましたので割愛します。</p>

<p>事務局・指定管理者業務チーム</p>	<p>②「各種機関と連携した事業の実施」についてです。こちらも報告事項の中で説明したとおり、4月に会津若松市と共同企画で戊辰戦争150年の関連書籍を展示しました。秋に向け企画を進めているのが新潟県認知症ケア専門士会と長寿はつらつ課と連携して図書館は認知症関連の書籍を展示し、長寿はつらつ課が中央図書館講堂でミニ講座を行うという企画を進めています。</p> <p>また、10月からはアルビレックスBBの選手のおすすめの本を展示する企画も予定しています。このように今年度も民間機関や公立機関との推進事業に積極的に取り組みたいと思います。</p> <p>「地域館における特色資料や地域の特色を活かした事業の実施」について説明します。</p> <p>近隣団体、学校、地元商店街、施設との事業について質や内容をさらに深め、各種事業を実施していきたいと思います。今年度より新たな指定管理期間が始まりましたので、この機会に利用者がどのような事業を求めているかといったことについて調査を進めていきたいと思います。</p>
<p>事務局・奉仕係長</p>	<p>次に重点事項5「勉強会や職場内研修をはじめ様々な研修機会を確保し、図書館職員の資質の向上を図る」について説明します。</p> <p>①「外部研修」については今年度も県立図書館が主催する図書館職員研修・初任者研修、中堅職員研修・児童部門研修に積極的に参加しています。また、図書館員のスキルアップやサービスの向上につながる研修も積極的に参加しています。</p> <p>②「職場内研修」についてです。レファレンス・同和問題研修を今年度も行いたいと思います。月末休館日を利用した研修は全員参加が難しいことと地域間の職員の参加が厳しいことが課題ですが、同和問題研修など図書館資料を扱った研修については職員の知識の均質化が必要と考えていますので今年度も実施したいと考えています。</p> <p>次に重点事項6「子どもや若者が本に親しむ環境づくりに取り組む」について説明します。</p> <p>①「子ども読書活動推進計画関連事業の実施」についてです。こちらは昨年度「第二次長岡市子ども読書活動推進計画」が策定されました。この計画に沿って子どもたちの読書活動の推進に努めていきたいと考えています。</p> <p>今年度もとしょりんピックや子ども1日図書館員の開催や、保育園に出向いてボランティアの方と読み聞かせを行う出前講座など</p>

	<p>を実施していきたいと思います。また、ボランティアや保育士の方々の助けとなるために読み聞かせの講座等を図書館で実施していきたいと思います。</p> <p>次に②「中高生向け図書館イベントの実施」です。毎年「図書館からの挑戦状」と題し、図書館内を使いオリエンテーリングのような形式で謎解きに挑戦してもらう企画を行っています。今年は地域館の協力も得て開催したいと思います。</p> <p>次に③「米百俵号による特別巡回の実施」です。米百俵号は現在2台で26コース、101か所を年間10回巡回していますが、その中で特別巡回として米百俵まつりや雪しかまつりなどの地域イベントへ参加しています。また夏休み期間には米百俵号ブックカーニバルとして児童館や児童クラブ、コミュニティセンターへうかがって読み聞かせや工作等のお楽しみ会をし、本を借りていただくことで子どもたちの読書活動の推進に努めています。以上で平成30年度の事業説明を終わります。</p>
委員長	<p>ただいまの説明についてご質問ご意見のある方はいらっしゃいますか。</p>
委員	<p>評価項目について特に異論があるわけではないが、基本評価を次年度以降改変するに当たり現時点で腹案などはあるか。</p> <p>それと、全体案についても異論があるわけではないが図書館開館100周年と長岡開府400年が混同されているように思える。事業をやるのはいいがそれ以降の展望が見えてこない。図書館の次の100年に向けてという側面が内部的な考えとしてもそうだし、外部への発信という意味でも見えた方がよい。ルーティンで行っている活動については成果が上がってきているのは分かるが100周年という場面に置いては次に向けてなにを打ち出せるのが重要になると思う。</p> <p>その点で言うなら互尊文庫もそうだが栃尾地域についても再開発の計画が動いているなかで栃尾地域図書館の課題も出てくるはずである。他にも合併地域ではいまだに図書館の無い地域がある状態であるからそういった部分での掘り起こしも必要になると思う。そういった意味で次の100年に向かって様々な展望が見えればよいと思った。図書館には何かをやらなければならないとまでは言わないがそのような意識は持っていてもらいたい。</p>
委員長	<p>貴重な御意見ありがとうございました。他に御意見はありますか</p>

<p>委員</p>	<p>か。</p> <p>私は子ども読書活動推進計画に関わっているが、いい計画に仕上がったと思う。ただ、事業説明の中で学校や家庭での子どもの読書活動の推進に役立つ講座等を実施するとあるが、図書館としての事業なのでこのような書き方になると思うのだが計画を推進していく中で前学校教育課長からはメディアコントロールの推進が重要なので教育委員会としてもアイデアを出したいという話を聞いた。その中で図書館から他部署への働きかけをお願いしたい。</p> <p>それに伴い、メディアコントロールや家読を各学校でどのように進めていくべきか考えて取り組んでいるがなかなかそれが全体化されきっていないように感じる。そのようなときに教育委員会のリーダーシップが必要になる。そのような点で子ども家庭課や学校教育課等の様々な部署へ働きかけて欲しい。</p>
<p>委員長</p>	<p>貴重な御意見ありがとうございました。他に御意見はありますか。</p>
<p>委員</p>	<p>基本評価についてだが、これはそれぞれ数値が減ったと報告されたが、どの年齢層等が減ったという情報はるか。</p>
<p>事務局・館長</p>	<p>本日の段階では詳細な分析はご用意することができませんでした、申し訳ありません。</p>
<p>委員</p>	<p>報告を受けていて考えたのだが、今の若年層はスマホ等に親しんだおかげで活字には中々触れないという話を聞くが、そういった部分での対策も必要になってくるのではないかと思う。そのためにも評価の部分で分析を加えた情報が重要になると思う。</p>
<p>事務局・館長補佐</p>	<p>5歳から10歳程度での区分は出来ると思うので分析したいと思います。ただ、男女の区分については現在貸出カードを作成するときに記載を求めておりませんのでその分析は難しいと思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>入館者数については区分を設けて数えることは可能か。</p>
<p>事務局・館長補佐</p>	<p>入館者数については単純にゲートを通過した人数を数えているため区分を設けることはできません。</p> <p>まだ報告できる段階ではありませんが、人口20万人～30万人規</p>

委員長	<p>模の他の都市と比較を進めています。おおよそ貸出冊数は減少傾向にあります。その中でどのような要素が入館者数に繋がるかという、本をより多く購入した方が入館者数に繋がるという分析が現状では出ています。</p> <p>市の財政状況からみると出来るだけ資料費は残したいのですが年々減少している状況があります。そういった部分の影響が出ているのかと思います。</p> <p>詳細な分析については今後進めていきたいと思っています。</p> <p>ありがとうございました。他に御意見はありますか。</p>
委員	<p>今回報告された数値は寺泊地域図書館や栃尾地域図書館なども全て含めた数値か。</p>
事務局・館長	<p>貸出冊数は全ての館の合計ですが入館者数は中央館のみの数値です。</p>
委員	<p>以前図書館友の会で長岡市に合併された自治体の図書館をめぐるとい企画に参加したことがあるが、それぞれ特徴があつて良かった。それぞれの地域の人はその図書館を知っているが中央館などを利用する人の多くは地域の図書館を知らないと思う。そのため、中央館以外への足を運ぶようなイベントを企画してもらいたい。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。他に御意見はありますか。</p>
委員	<p>基本評価と重点事項評価の間にかい離があると聞いた。先日私と同じくらいの子を持つ知人と話したが、夏休みにどこに行くかという話題になった。ショッピングセンター等が出てきたがそういったところは行けば必ずお金を使う所が負担だという話になった。そこで私は図書館を勧めてみたが図書館に対する情報を所在地などのレベルで全く持っていなかった。そこで図書館について色々教えたのだが後日会った時は子どもが楽しみにしているようだった。</p> <p>そういった点から考えると重点事項での図書館職員の努力と市民の認知度の間にかい離があると思う。私は市政だよりもがきっかけで図書館に興味を持ったが全く興味のない人間が活字だけを見て図書館に行く気になるかと言えばそうではないと思う。もうすこし一般市民にも親しみやすいPRをすれば基本評価についても違う結</p>

<p>委員長</p>	<p>果になるのではないか。</p>
<p>委員</p>	<p>ありがとうございます。他に御意見はありますか。</p> <p>三島には図書館が無いので私は車で一番近い西地域図書館を利用するが、子どもたちの話になると米百俵号での貸出が主な利用になると思う。ただ、米百俵号に合わせていくのが難しかったりいつ来るのかが分からないこともあると思うので運行予定等のPRに注力してもらいたい。</p> <p>中高生にもなるとスマホばかりになってしまい活字に触れる機会も減ってしまうと思うので米百俵号のようなところから利用を増やしてほしい。</p>
<p>委員長</p>	<p>ありがとうございます。他に御意見はありますか。</p> <p>無いようですので続いて評価部分について事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局・館長</p>	<p>評価方法についてですが、重点事項評価の中で項目の3番と5番については例年通り内部の一次評価のみとさせていただきたいと思えます。重点事項3「市民の要望・意見を広く取り上げ、図書館運営に反映させる」と5「勉強会や職場内研修をはじめ様々な研修機会を確保し、図書館職員の資質の向上を図る」については基本的事項になるためです。</p>
<p>委員長</p>	<p>ただいまの説明についてご質問ご意見のある方はいらっしゃいますか。</p> <p>無いようですので重点事項評価については3、5番は内部評価のみとしたいと思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>以上で協議事項についての質問は終了とします。会全体について御意見御質問はありますか。</p>
<p>委員</p>	<p>図書館の努力が見られたと思う。サービスやイベントなど様々なことに取り組んでいるようで良いと思う。ただ1点言うなら高校生と図書館との接点が見えてこない。若者の全体数が減っている状況であり、本を読まない高校生の割合は5割を超えている。そのような層に対する働きかけの視点があるとよい。</p>

委員長	ありがとうございました。それでは、時間も参りましたので、これで本日の議事を終了します。皆様、御協力ありがとうございました。
9 会議資料	別添のとおり